
共 同 宣 言

本年、私たちは、平成 16 年に甚大な被害をもたらした新潟県中越地震が発生した日と同じ 10 月 23 日に、その被災地である新潟県魚沼市に集いました

これまでの間、心を寄せ合い、励ましあいながら、復興に取り組んでこられた魚沼市民の強い精神と今日の活力ある市の姿に触れ、私たちは未来への大きな力を得てサミットに臨みました

また、本年 6 月 14 日には岩手・宮城内陸地震が発生し、岩手県一関市の山間部に大きな被害がもたらされました

このときの、共同宣言に基づく私たちの相互協力と支援、交流が、一関市の被災地の方々を癒し、勇気を奮い起こす一助となったことに、改めてサミットの意義を認識しました

これらの経験をもとに、共に直面する課題を掘り下げた今回の成果を携え、私たちはさらに住民、事業者同士の交流の輪を広げ、それぞれの自治体に住む全ての人々の安全・安心な生活の実現を目指し、以下のとおり宣言します

- 一 平常時から防災に関する様々な情報を共有し、課題に対する認識を深め、災害時における円滑な支援活動に役立てます
- 一 防災サミットに参加した自治体が被災した場合は、相互に協力し、迅速で効果的な支援活動を実施します
- 一 防災に関する協力関係を契機に、各分野における連携交流をさらに深め、お互いに発展することを目指します

平成 20 年 10 月 23 日

山形県遊佐町長	小野寺	喜一郎
埼玉県秩父市長	栗原	稔
福島県猪苗代町長	津金	要雄
岩手県一関市長	浅井	東兵衛
岐阜県関市長	尾藤	義昭
新潟県魚沼市長	星野	芳昭
長野県箕輪町長	平澤	豊満
茨城県常陸大宮市長	三次	真一郎
栃木県那須烏山市長	大谷	範雄
東京都豊島区長	高野	之夫